

法人理念	一つ「笑顔が一番、笑顔が絶えない施設を目指します。」 二つ「利他愛実践、支え合いを常に心掛けます。」		
支援方針	個々の発達段階に合わせたアプローチで、身体を大きく動かす運動遊びや、楽器や歌を楽しむ音楽遊び、自分の気持ちを表現するアート活動を通じて、子どもたちが自信を持ち、自己表現や社会性が育つように一緒に楽しい時間を過ごしていく。		
営業時間	月曜日～土曜日、祝日、長期休暇期間（日曜日・お盆・年末年始は定休日） 平日 10:00-19:00 土曜日、祝日、長期休暇期間 9:00-17:00	送迎実施の有無	あり
支援内容			
健康・生活	手洗い、トイレ、着替え、食事、靴の脱ぎ履き、身支度等の基本的な身辺自立を促す。 《取り組み例》 ルールに関する取り組み、公園清掃、クッキング等。		
運動・感覚	粗大・微細運動機能の向上を目指した活動やリズム感覚を養う活動、触覚や固有覚などを意識した活動の実施。 《取り組み例》 ・公園遊び、トランポリン、感覚統合遊び、音楽リトミックなどの粗大運動 ビーズ製作、壁面製作などの微細運動。		
認知・行動	ひらがな・時間・数の概念など認知発達を促す環境の設定や活動の実施。 →日めくりカレンダー、時計などを取り付け、視覚的に情報収集ができるようにする。 《取り組み例》 避難訓練、交通安全に関する取り組み、パソコンに触れてみよう、E-sports(Wii)など。		
言語 コミュニケーション	挨拶や場面に合った言葉使い、個人に応じた読み・書きの取り組みや学習支援。 《取り組み例》 書道教室、読み聞かせ、英語であそぼう、ひらがなや数字を書く活動など。		
人間関係 社会性	小集団でのルールのある遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ。社会体験の場を設ける。 《取り組み例》 ・図書館、科学館、カラオケ、駄菓子屋さんなど、様々な施設へのお出掛け。 ・伝承遊びを通じた集団遊びの実施。		
家族支援	・連絡帳や送迎時のやりとりを大切にし、子どもたちの様子や気付きを伝え合う。・保護者面談の実施(半年に一度)。 ・発達状況に合わせた支援の方法の提案。・不安や困り事へ寄り添い、相談や助言を都度行っていく。		
移行支援	・就園、就学に向けたリレーシート等の作成。		
地域支援・地域連携	・相談支援事業所や併用利用先との情報共有、学校や園の先生と連携をし、情報交換をしていくこと。		
職員の質の向上	・毎朝の朝礼、定期的な支援会議等の実施。 ・職員の各種勉強会や外部研修への参加。		
主な行事等	お誕生日会(毎月)、水遊び(夏季期間)、大型プール(8月)、ハロウィンパーティー(10月)、秋祭り(11月)、クリスマスパーティー(12月)		